

美しい**星空**を守ろう！

ロゴマーク & スローガン 募集コンテスト

9/10_水 - 10/31_全

ロゴマークの募集

「**星空保護区® 西表石垣国立公園の美しい夜**」を
イメージしたデザイン

- ・平面デザイン（フルカラー・モノクロ OK!）（手書き・デジタル OK!）
※未発表のオリジナル作品に限る
- ・最小の使用想定サイズ（縦 20 × 横 20mm）
白黒、単色での使用の際に判別可能なデザインであること
- ・JPEG または PNG 形式（手描きは A4 用紙、スキャンまたは郵送も可）
- ・応募は 1MB 以上 5MB 以内（デジタルの場合）

スローガンの募集

八重山諸島の美しい星空と夜の自然環境を
保全するためのアクションを呼びかける標語

- ・日本語もしくは英語（文法自由、意味が通るもの）



応募条件：石垣市または竹富町に在住の方（年齢不問） ・プロ・アマを問いません

副賞：ホテル宿泊券や星空ツアー、その他記念品

アイデアづくりのヒント & 応募方法：裏面をご覧ください！ _____>

実はすごいよ！八重山の島々の星空

八重山の人々は昔から、夜空に見える星たちを農業や漁業の目じるしにつかっていたんだよ。星にまつわるお話や歌がたくさん残っていることから、昔の八重山の人たちが星空をどんなに頼りにして、眺めていたかがわかるよねえ。

島の周りは海に囲まれているから、夜になると、世界でも珍しいくらい真っ暗な夜空に、たくさんの星が見えるんだよ。その星空があまりにキレイなので、世界中の夜の自然環境をまもっている国際団体である「DarkSky（ダークスカイ）」によって、日本ではじめての「星空保護区®（International Dark Sky Places）」に認定されたんだ！



守ろう！わたしたちのきれいな夜空

でも、このごろは本当に暗くてきれいな夜空はなくなってきているんだ。街の中に誰のためでもない「もったいない光」があふれてしまっているからだ。誰もいない場所を照らしていたり、まぶしすぎる街灯ってあるよね。そういう、誰にとってもうれしくない、「もったいない明るさ」のことを「光害（ひかりがい）」というよ。

光害が増えて困るのは人間だけじゃないんだ。夜行性生物が捕食などの活動時間を奪われたり、動植物の体内時計が狂ってしまうことがある。ホテルは明るい場所では光りたがらなかったり。

解決策はただひとつ！わたしたち人間が明かりを上手に使うこと。気をつけることは【光の量・質・向き】。人間にとっても、ほかの生き物にとっても（そしてきっと、宇宙にとっても！）心地よい夜の時間をつくることができるよ。この先もずっと八重山の島々の夜空に星が輝くために、力を合わせて夜空を守っていききたいな！



フォームから応募

申込用QRコードを読み取って画面に従ってご入力ください。



郵送で応募

下の応募用紙を切り取って記入して、作品を描いた紙と一緒に下記住所へお送りください。
〒907-0012 沖縄県石垣市美崎町2番地 有限会社ぶしいぬしま 星空保護区コンテスト係 宛

氏名：	年齢：	才	応募部門：	ロゴ・スローガン・両方
(スローガン応募の場合) スローガン：				
作品に込めた想い、メッセージ：				
住所（町名まで）：			電話番号：	